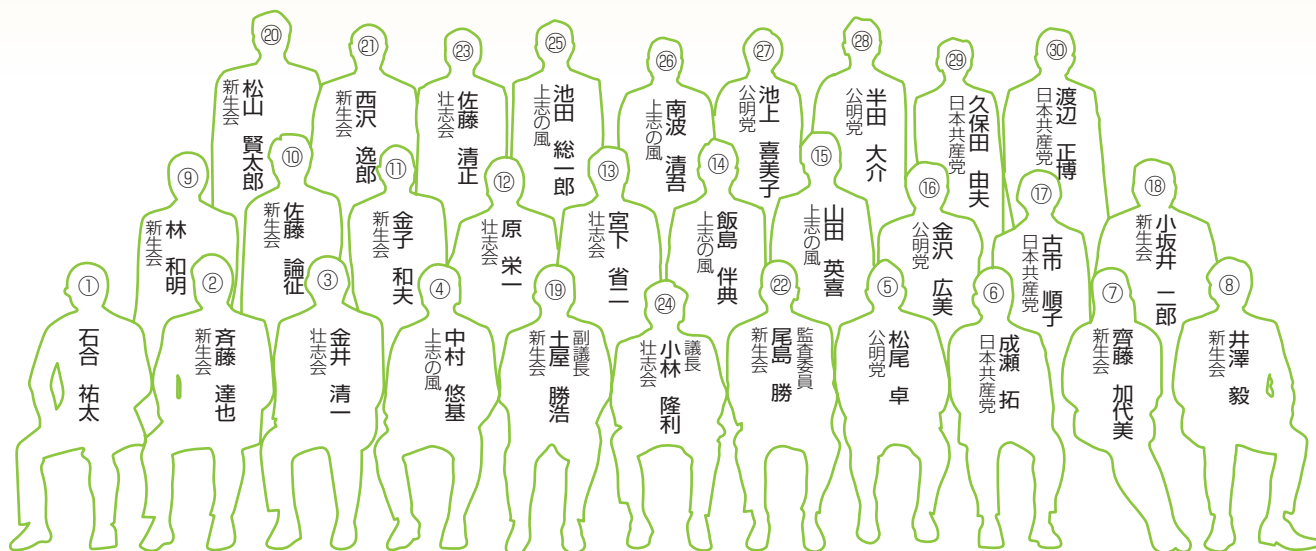


市民の代表 30人が決定 新体制でスタート



議員名と所属会派を紹介します。写真は正副議長及び監査委員が前列中央に、ほかの議員は議席番号順に並んで撮影しています。

4 月臨時会概要

3月25日に行われた市議会議員選挙の結果、新しく30人の議員が決まり、新議員による臨時会が4月26日、27日の2日間にわたって開かれました。

審議に先立ち、議長および副議長の選挙が行われ、議長に小林隆利議員、副議長に土屋勝浩議員がそれぞれ選ばれました。

常任委員会や議会運営委員会等の委員の選任も行い、第4期上田市議会の体制が整いました。

また、市長からは、副市長や教育長等の人事案件の議案が提出され、すべて全会一致で同意しました。



議長選挙の様子



新正副議長就任あいさつ

「当機立断」

上田市議会副議長

土屋 勝浩

上田市議会議長

小林 隆利



市政の発展に向けて

4月26日の臨時会におきまして、上田市議会の正副議長に選出され、その任を担うこととなりました。もとより微力ではございますが、議会の果たすべき役割の重さを深く認識し、上田市の発展と市民福祉の向上のため、誠心誠意力を尽くしてまいります。

さて、地方自治体においては、地方分権の進展とともに自治体の役割や自律性が拡大しており、地域の課題に主体的に取り組み、実効ある施策を講じることが求められています。

また、国の政策の大きな柱である地方創生の実現に向け、地方が地域の実情に応じて工夫をこらし、自主的に取り組みを進めていくため一層の地方分権改革が進められようとしています。

地方分権と地方創生は地域活性化の両輪とされており、これからは、他の自治体とは異なる上田市独自の

政策がますます重要となつてまいります。

このような中、上田市におきましては、行財政改革の推進をはじめ、地域内分権の確立、移住・定住の促進、産業の活性化など多くの課題がありますが、自らの創意工夫や新たな発想により、効果的・効率的な事業展開を図っていくチャンスでもあると捉えています。

議会といたしましても、市民の皆様の声に耳を傾け、行政と議論を重ねながら英知を結集する一方で、機を捉えチャンス逃すことなく意思決定しなければならず、まさに当機立断の精神をもって、元気になる上田市、豊かな市民生活の実現に向け、取り組んでまいります。

今後におきましても、より信頼される議会を目指して、不断の努力を怠らない決意でありますので、よろしくお願いいたします。

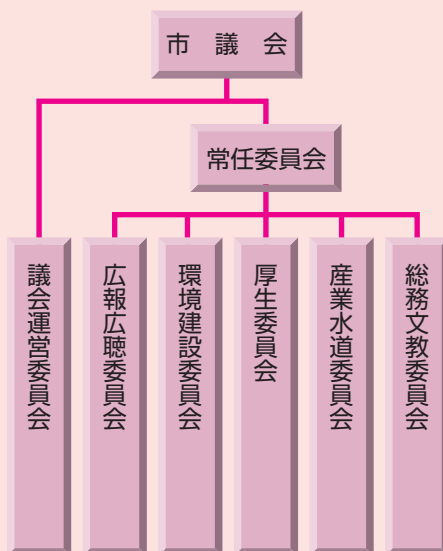
議会構成が決定

上田市議会には、条例により委員会を設置することが規定され、5つの常任委員会が設置されています。総務文教、産業水道、厚生、環境建設の4つの委員会は、市の事務を効率的かつ専門的に審査するため分野別に議案などを審査し、審査結果を本会議に報告する予備審査機関としての重要な役割を担います。

広報広聴委員会は、市民の皆さんと議会をつなぐ役割を担います。

また、常任委員会とは別に、円滑な議会の運営を期するため、議会運営の全般について協議し、意見調整を図る場として、条例により議会運営委員会が設置されております。

■上田市議会の構成



※当機立断（とうきりつだん）…機会を捉えて、素早く決断すること。

常任委員会等の委員は、次のとおり決定しました。

常任委員会及び議会運営委員会の委員の任期は条例で2年と決められています。

常任委員会

[◎委員長 ○副委員長]

委員会名	所 管 事 項	委 員 名
総務文教委員会	秘書課、政策企画部、総務部、財政部、教育委員会、会計課、選挙管理委員会、公平委員会、監査委員及び固定資産評価審査委員会に關すること。他の委員会に属さないこと。	◎金子 和夫 ○宮下 省二 石合 祐太 佐藤 論征 松山賢太郎 南波 清吾 半田 大介 久保田由夫
産業水道委員会	商工観光部、農林部、農業委員会、上下水道局に關すること。	◎山田 英喜 ○金沢 広美 斉藤 達也 金井 清一 中村 悠基 小坂井二郎 渡辺 正博
厚生委員会	福祉部、福祉事務所、健康こども未来部に關すること。	◎林 和明 ○古市 順子 齊藤加代美 飯島 伴典 土屋 勝浩 佐藤 清正 池上喜美子
環境建設委員会	市民参加協働部、生活環境部、都市建設部、消防部に關すること。	◎松尾 卓 ○原 栄一 成瀬 拓 井澤 毅 西沢 逸郎 尾島 勝 池田総一郎
広報広聴委員会	市民意見の集約、議会の活動内容を市民に提供すること及び市民意見の把握に關すること。	◎半田 大介 ○成瀬 拓 斉藤 達也 中村 悠基 林 和明 原 栄一 宮下 省二 飯島 伴典 金沢 広美

※議員は、総務文教委員会、産業水道委員会、厚生委員会及び環境建設委員会のうち少なくともひとつの常任委員会に所属することになっています。

※議長は、議会の運営上、常任委員会委員を辞退しています。

議会運営委員会

[◎委員長 ○副委員長]

議会運営委員会	議会の運営、議会の会議規則・委員会に關する条例等及び議長の諮問に關すること。	◎池田総一郎 ○佐藤 論征 成瀬 拓 宮下 省二 小坂井二郎 西沢 逸郎 南波 清吾 池上喜美子
---------	--	--

議会施設のあり方研究委員会

[◎委員長 ○副委員長]

市庁舎改修・改築に伴い、議会施設のあり方について調査・研究を行う。	◎宮下 省二 ○古市 順子 松尾 卓 井澤 毅 金子 和夫 池田総一郎
-----------------------------------	---

常任委員会の委員紹介

【◎委員長 ○副委員長】

総務文教委員会



後列左から 松山賢太郎 南波清吾 半田大介 久保田由夫
前列左から 石合祐太 ◎金子和夫 ○宮下省二 佐藤論征

産業水道委員会



後列左から 中村悠基 小坂井二郎 渡辺正博
前列左から 斉藤達也 ◎山田英喜 ○金沢広美 金井清一

厚生委員会



後列左から 土屋勝浩 佐藤清正 池上喜美子
前列左から 齊藤加代美 ◎林 和明 ○古市順子 飯島伴典

環境建設委員会



後列左から 西沢逸郎 尾島 勝 池田総一郎
前列左から 成瀬 拓 ◎松尾 卓 ○原 栄一 井澤 毅

一部事務組合議会議員など選挙の結果

●上田地域広域連合議会議員

小林隆利 土屋勝浩 林 和明 佐藤論征
金子和夫 宮下省二 飯島伴典 松山賢太郎
佐藤清正 南波清吾 半田大介 久保田由夫
渡辺正博

●上田市東御市真田共有財産組合議会議員

石合祐太 佐藤論征 金沢広美 古市順子
土屋勝浩 池田総一郎 三井和哉
(旧真田町区域からの選出)

●青木村及び上田市共有財産組合議会議員

斉藤達也 金井清一 齊藤加代美 井澤 毅
尾島 勝 南波清吾

●依田窪医療福祉事務組合議会議員

松尾 卓 飯島伴典 池上喜美子

●上山市長和町中学校組合議会議員

松尾 卓 佐藤論征 松山賢太郎 久保田由夫

広報広聴委員会



後列左から 林 和明 原 栄一 宮下省二 飯島伴典 金沢広美
前列左から 斉藤達也 ◎半田大介 ○成瀬 拓 中村悠基

人事案件

●副市長の選任

井上 晴樹(秋和)

●教育委員会教育長の任命

峯村 秀則(富士山中組)

●教育委員会委員の任命

横関 妙子(常磐町)

綿谷 憲一(三反田)

●監査委員の選任

小池 功二(材木町)

尾島 勝(久保林)

●公平委員会委員の選任

織 英子(長野市)

●固定資産評価審査委員会委員の選任

倉島 勝一(角間)

(敬称略)

編集後記

陰暦六月を表す「水無月」には田植えに多くの水が必要で、な月と暑熱により水が尽きてしまふ月、農業が最も忙しい月と農事がみな尽きてしまふ月と全く反対の意味にとれる諸説があるようです。

昨今、地方議会・議員を取り巻く報道がさまざまな形で増え、時には議会のあり方が問われる事もあります。このため、議会活動の広報として議会として皆さまからさまざまな場面で頂く広聴それぞれの機能がさらに重要性を増していると感じています。

本年四月の臨時議会により新しい委員構成で広報広聴委員会が発足しました。当委員会の目的である議会の広報広聴機能について新たな挑戦も含め活発な活動を通じ皆さまと議会をつなぐ役割をさらに果たしてまいります。

(半田 大介)

平成 30 年 6 月 1 日発行

発行：上田市議会

〒386-8601 上田市大手一丁目11番16号

E-mail: gikai@city.ueda.nagano.jp

URL: www.city.ueda.nagano.jp/shise/gikai/

編集：広報広聴委員会

委員長：半田 大介

副委員長：成瀬 拓

委員：斉藤 達也 中村 悠基 林 和明

原 栄一 宮下 省二 飯島 伴典

金沢 広美

印刷：田口印刷株式会社